

避難行動要支援者名簿への登録申請はお済みですか？

☎福祉課 ☎22-1400

「避難行動要支援者名簿」とは、災害時に自力で避難することが難しく、避難するにあたって地域の支援を必要とする方（避難行動要支援者）を事前に名簿登録します。その名簿を避難支援等関係者と共有することで普段から災害に備えるとともに、災害時には効果的に活用することを目的としています。現在は、災害時や防災訓練において要支援者の安否確認や避難支援に活用しています。

●避難行動要支援者の対象となる方

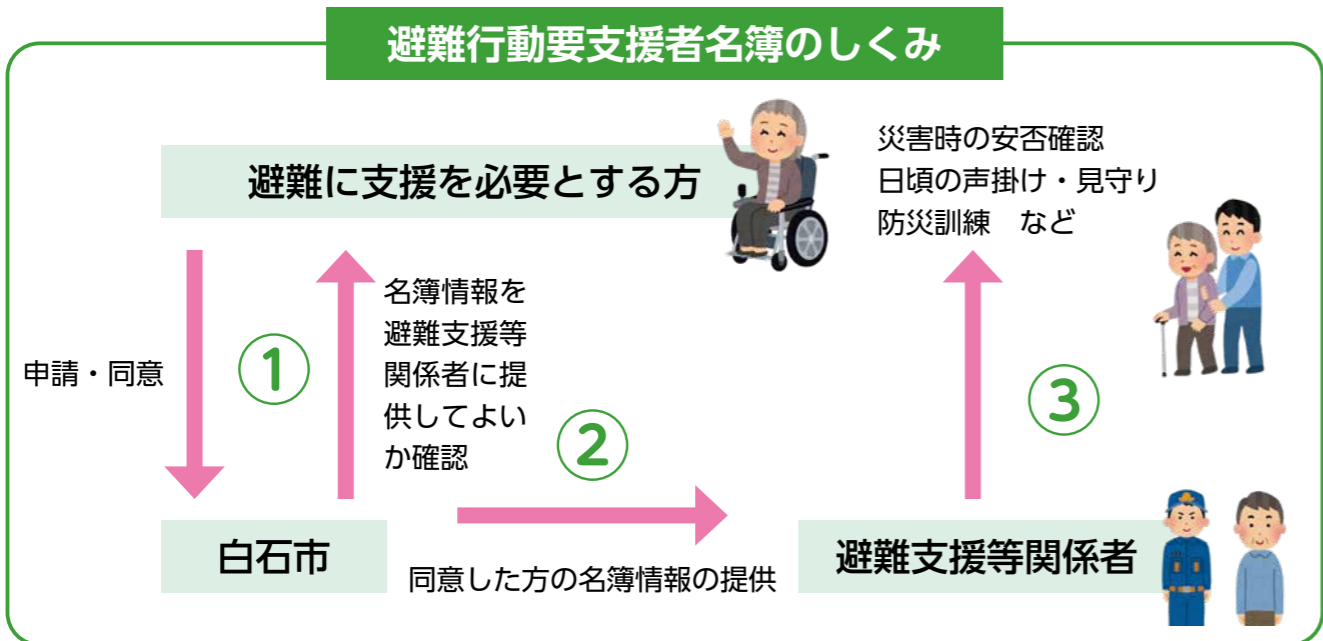
- ①65歳以上でひとり暮らしの方 ②65歳以上で寝たきりの方 ③65歳以上の高齢者のみの世帯
- ④要介護3以上の方 ⑤身体障害者手帳1・2級の方 ⑥療育手帳A判定の方
- ⑦精神保健福祉手帳1級の方 ⑧指定難病患者の方
- ⑨上記のほか災害時に支援を必要とする方



●避難支援等関係者となる方

- ①自主防災組織（自治会） ②民生委員児童委員 ③白石市社会福祉協議会
- ④白石警察署 ⑤白石消防署 ⑥白石市消防団 ⑦白石市医師会 ⑧白石市

避難行動要支援者名簿のしくみ



●申請方法

申請書は福祉課（総合福祉センター内）に備え付けてあります。申請書を記入のうえ提出してください。
 ※避難行動要支援者名簿には、「氏名」「生年月日」「住所」「電話番号」「支援を必要とする理由」などの個人情報が掲載されます。申請書は、避難支援等関係者への個人情報提供同意書を兼ねています。

次月号では、名簿登録者を対象とした「個別避難計画」についてお知らせします



☎子ども家庭課 ☎22-1363



本市にゆかりのある方で、本市の魅力や子育てに関する情報のPRを行う「白石市すまいるキッズアンバサダー」に、本年4月よりこじゅうろうキッズランドの施設長を務める、あそびうたアーティスト「あきらちゃん」ことたかはしあきらさんが就任しました。

あきらちゃんは、白石温麺を題材にした、子どもたちが歌って踊れる楽曲「白石うーめん体操」の作詞・作曲を手がけていて、これをきっかけに長年にわたり中央公民館や市内の幼稚園・保育園を会場としたコンサートを多数開催いただき、子どもたちに大人気となっています。

7月15日に行われた就任式で、あきらちゃんは「すまいるキッズアンバサダー」として親子の笑顔づくりや、音楽で子どもたち、まちをつなげていくお手伝いをしていきたいと思っています」と話していました。

任期は本年7月15日からの2年間となります。今後は、「白石うーめんの日（毎月7日）」などに市内の保育園や幼稚園、こじゅうろうキッズランドでのコンサートなど楽しいイベントを予定しています。

こじゅうろうキッズランド施設長
あそびうたアーティスト

たかはし あきら

養護学校講師を経てアトリエ自遊楽校スタッフとなる。全国の子どもたちや家族向け、幼稚園・保育園の先生向けに年間200公演を超えるコンサートやセミナーを行い、労働大臣褒章を受賞するなど、全国的に評価されている。

